

2021年3月期第3四半期 決算説明資料



目次

1	決算概要 ハイライト 概要（前期比）	3
2	連結業績予想	10
3	グループ展開	12

目次

1	決算概要 ハイライト 概要（前期比）3
2	連結業績予想10
3	グループ展開12

1. 決算概要

2021年3月期第3四半期累計 セグメント別決算ハイライト

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	利益率 (%)	コメント
モバイルデータソリューション	14,718	390	2.6	モバイルフォレンジック機器及び関連サービスの販売・受注が順調に増加し、前期比11.8%の増収となった。セグメント利益は、子会社の第三者割当増資に係る費用の減少により、利益を確保することができました。
エンターテインメント関連	2,882	195	6.8	売上高は、制御基板及び受託開発等の売上が減少したことにより、前期比で減収減益となった。
新規IT関連	1,235	75	6.1	【M2M】売上高は、M2M通信機器の販売が堅調に推移したことで増収となり、かつ費用の効率化を図り、利益転換した。 【AR】ソリューション中心のビジネス転換による費用の減少により、損失は縮小となった。
その他	144	29	20.1	【ゲームコンテンツ】 売上高は海外への拡販を行ったが旧アプリの配信終了により前期比で減収したが、効率化を図ることでコストが減少し利益に転じた。
全社費用	△16	△681	—	—
合計	18,964	10	0.1	—

1. 決算概要

2021年3月期第3四半期累計 連結PL実績（前期比）

（単位：百万円）

	2020年3月期 第3四半期累計	2021年3月期 第3四半期累計	増減率 (%)	コメント
売上高	18,660	18,964	+1.6	コロナ禍でエンタ関連が減収。
売上原価	6,177 33.1%	5,469 28.8%	△11.4 △4.3 P	—
売上総利益	12,482 66.9%	13,494 71.2%	+8.1 +4.3 P	高利益率の開発案件の相対的な増加により売上総利益が増加。
販売費及び 一般管理費	15,078 80.8%	13,484 71.1%	△10.6 △9.7 P	前期の子会社第三者割当増資に関連する諸経費が減少。
うち、研究開発費	4,824 25.9%	5,041 26.6%	+4.5 +0.7 P	—
営業利益	△2,595 △13.9%	10 0%	— +13.9 P	第三者割当増資関連の諸経費減少、コロナ禍による人件費削減。
経常利益	△2,400 △12.9%	112 0.6%	— +13.5 P	—
親会社株主に帰属 する四半期純利益	△2,770 △14.8%	△304 △1.6%	— +13.2 P	

1. 決算概要

2021年3月期第3四半期累計 セグメント情報（前期比）

（単位：百万円）

		2020年3月期 第3四半期累計	2021年3月期 第3四半期累計	増減率 (%)
モバイルデータ ソリューション	売上高	13,162	14,718	+11.8
	営業利益	△1,825	390	—
	営業利益率(%)	—	2.6	—P
エンターテインメント 関連	売上高	4,260	2,882	△32.3
	営業利益	283	195	△31.1
	営業利益率(%)	6.6	6.8	+0.2P
新規IT関連	売上高	1,025	1,235	+20.5
	営業利益	△306	75	—
	営業利益率(%)	—	6.1	—P
その他	売上高	224	144	△35.7
	営業利益	△79	29	—
	営業利益率(%)	—	20.1	—P
全社費用	営業利益	△667	△681	—
合計	売上高	18,660	18,964	1.6
	営業利益	△2,595	10	—
	営業利益率(%)	—	0.1	—P

1. 決算概要

2021年3月期第3四半期累計 連結BS実績（前期比）

（単位：百万円）

	2020年3月末	2021年3月期 第3四半期末	増減率 (%)	コメント
総資産	41,636	44,089	+5.9	—
流動資産	35,422 85.1%	38,165 86.6%	+7.7 +1.5 P	現金及び預金、受取手形及び売掛金の増加による
現金及び預金	26,390 63.4%	28,003 63.5%	+6.1 +0.1 P	—
棚卸資産	1,317 3.2%	1,340 3.0%	+1.7 △0.2 P	—
固定資産	6,214 14.9%	5,924 13.4%	△4.7 △1.5 P	繰延税金資産の減少 △289百万円
流動負債	22,148 53.2%	24,308 55.1%	+9.8 △1.9 P	BB社買収に伴う支払等 △2,142百万円
固定負債	882 2.1%	1,159 2.6%	+31.4 +0.5 P	長期借入金の増加による +208百万円
純資産合計	18,605 44.7%	18,621 42.2%	+0.1 △2.5 P	資本剰余金、及び新株予約親会社株主による増加。

目次

1	決算概要 ハイライト 概要（前期比）3
2	連結業績予想10
3	グループ展開12

2. 業績予想

2021年3月期 連結業績予想

(単位：百万円)

	2020年3月期 通期実績	2021年3月期 上期実績	2021年3月期 通期予想	通期増減 (%)
売上高	26,220	12,049	26,000 ～ 27,000	-0.8 ～ +2.9
営業利益	△2,252	△599	600 ～ 700	—
経常利益	△1,875	△541	850 ～ 950	—
親会社株主に帰属 する当期純利益 (四半期純利益)	△3,440	△547	△20 ～ 0	—

■ Information

- ・ 持分投資損失
すべて減損済のため、今期
から損失の取込みはなし
- ・ 為替（予想）について
1米ドル=105円

予測内容について

✓ モバイルデータソリューション事業

イスラエル所在の当社の連結子会社であるCellebrite DI Ltd.（以下、「Cellebrite社」という。）において、2020年2月に買収したBlackBag Technologies Inc.の買収時の会計処理に関し、当社の連結上、株式譲渡契約書上の取得対価に基づきのれんを計上しておりましたが、Cellebrite社が準拠している米国会計基準に基づき再検討を行った結果、株式譲渡契約書上の取得対価のうち約14億円は、買収後2年間で期間費用として取り扱うべきであり、のれんが過大であること等が判明したため、当該買収時の一連の会計処理の訂正を行っております

目次

1	決算概要 ハイライト 概要（前期比）	3
2	連結業績予想	10
3	グループ展開	12

DI 取組み（成長のための攻めの投資）

デジタルインテリジェンスで差をつける

今期の取組み



- ✓ コロナ過により労働力が遠隔地となり、セキュリティーリスクが再評価
- ✓ 隙の無いデジタルインテリジェンスソリューションの提供で差をつける
- ✓ **Connect Global Virtual Summit**を立ち上げ、デジタル調査リーダー、eDiscoveryプロフェッショナル、およびDFIRコミュニティにより安全な世界を実現するためのフォーラムを作成する

ポートフォリオの再構築について

選択と集中を推進 新たな経営環境下における事業体制構築

目的

- ✓ 選択と集中を明確化
- ✓ 財務体質の改善

方針

- ✓ 主力事業（モバイルゲームソリューション、エンターテインメント関連）の収益性の維持
- ✓ M2Mへ選択的投資 RoosterRX220・AX220iリリース
- ✓ コロナ過による新たな需要開拓

実施

- ✓ 経費改善
- ✓ 新体制による改善の加速

各社とサービス連携について（AR）

遠隔作業支援ソリューションの販売推進 2021年2月にAceReal Assistを販売開始

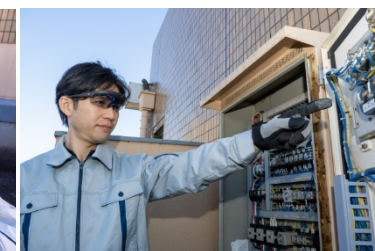


AceReal One（サン電子製）

Assist



HMT-1、HMT-1Z1 (RealWear製)



Raptor-E (EverySight製)

主な特徴

- ✓ 映像と音声をリアルタイム中継
- ✓ 支援者はPCからARスマートグラス（当社製・RealWear製・EverySight製）にマニュアルや画像などを表示可能
- ✓ ドコモの5G※を使い、クラウド基盤に直結する「クラウドダイレクト」の利用で、より高セキュリティかつ低遅延を実現
- ✓ サポートも充実

AceReal Assistの主な機能

- ・ 幅広い環境に対応
- ・ 低帯域でも繋がり続ける
- ・ AR表示機能を搭載
- ・ 簡単な接続

 **サン電子株式会社****2021年3月期第3四半期
決算説明資料**

本資料で記載しております業績予想並びに将来予想は、本資料発表日現在で入手可能な情報に基づいて算定しております。今後の経済情勢・市場・競合状況等の変動に関わるリスクや不確定要因により、実際の業績は、予測と大幅に異なる可能性がありますので、ご承知おきいただきますよう、お願いいたします。

なお、この資料の金額は、百万円未満切捨てで表示してあります。

この資料に関するお問合せ先
サン電子株式会社 経営戦略室
Tel : 052-756-5984 Fax : 052-756-5980
Email : ir@sun-denshi.co.jp